



2013年12月25日

各 位

上場会社名 塩野義製薬株式会社  
代表者 代表取締役社長 手代木 功  
(コード番号 4507)  
問合せ先責任者 広報部長 高木 浩樹  
(TEL 06-6202-2161)

## 高コレステロール血症治療薬 Crestor®に関する AstraZeneca 社との 契約変更および係争中の仲裁について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」または「当社」）は、2013年12月25日開催の取締役会において、英国 AstraZeneca 社から塩野義製薬に対して支払われている高コレステロール血症治療薬 Crestor®のロイヤリティーの枠組みを2014年1月1日から変更するための契約を両社間で締結すること、また、現在係争中の Crestor®ロイヤリティーの算定基準に関する仲裁手続きを取り下げることに決意いたしましたので、お知らせいたします。

新たな枠組みに関する契約の締結後、Crestor®ロイヤリティーの料率と受取期間は、下記のとおり変更されます。

### 記

#### 1. 変更の内容

- (i) 2014年から2016年までのロイヤリティー料率が、従来のロイヤリティー料率から数%を減少させた料率へ変更されます。
- (ii) ロイヤリティーの受取期間は、現在の2016年までから、変更後には2023年までへ、7年間延長されます。また、現在は設定されておりませんが、今回の契約変更により、2014年から2020年までの間、塩野義製薬が受け取るロイヤリティーに年間数億ドルの最低受取額が設定されます。

#### 2. 経営上の展望

当社グループは、研究開発型のグローバル製薬企業として単独で成長を続けるための基盤整備を終え、いよいよ成長軌道に乗るステージを迎えております。英国 ViiV 社から得られる抗 HIV 薬に関わる収益、米国子会社による米国市場での新製品投入、現在後期ステージにある開発品の今後の貢献に加え、今回の Crestor®ロイヤリティーに関する枠組みの変更により、中長期的に見た当社グループの持続的な成長が、より確かになるものと考えております。

#### 3. 業績に与える影響

今後の連結業績に与える影響につきましては、2014年3月期の決算発表時に公表する予定です。

以上

【お問合せ先】 塩野義製薬株式会社 広報部

大阪 TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596

東京 TEL : 03-3406-8164 FAX : 03-3406-8099